

10:36

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

様式0-1(1,2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第23543報)

2022年 5月10日 10時30分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 大野 公輔
連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 本日10時02分頃、Eタンクエリア南側移送配管の保温材より水が滴下していることを協力企業作業員が発見しました。</p> <p>状況は以下のとおりです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発見時刻 10時02分頃 ・発生場所(設備名称) Eタンクエリア南側 ・漏えい箇所 移送配管保温材 ・発見者 協力企業作業員 ・漏えい範囲 確認中 ・漏えい継続の有無 有 30秒に1滴程度で滴下が継続している ・外部への影響 確認中 <p>現在、現場状況を確認しており、状況が分かり次第お知らせします。</p> <p>【公表区分：C】</p> <p>※添付の有り・無し</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

12:46

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

様式 0-1 (1/2)
(第 2 3 5 4 4 報)

応急措置の概要 (原子炉施設)

2022年 5月 10日 12時 40分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第 2 5 条 報 告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 大野 公輔
連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第 2 5 条第 2 項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原 2 2
特定事象の発生箇所 (注 1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻 (注 1)	2011年 (平成 23年) 3月 11日 16時 36分 (24時間表示)
特定事象の種類 (注 1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第 6 条第 4 項第 4 号, 省令第 2 1 条第 1 項ロ)
発生事象と対応の概要 (注 2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 第 2 3 5 4 3 報でお知らせした、Eタンクエリア南側移送配管の保温材からの水の滴下について、その後の状況をお知らせします。</p> <p>当社社員による現場確認にて保温材からの滴下水をスミア測定した結果、12時05分にバックグラウンド (200 cpm) と同等であることおよび塩分が検出されなかったことから、雨水と判断しました。 なお、当該配管は、高性能多核種除去設備の移送配管であることを確認しました。</p> <p>【公表区分：その他】 雨水であると判断したことから、公表区分を「C」から「その他」に変更しました。</p> <p>※添付の有り・無し</p>
その他の事項の対応 (注 3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注 1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注 2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注 3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

15:29

1/14

様式0-1(1/2)

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第23545報)

2022年5月10日15時10分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 大野 公輔
連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要(注2)	<ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [5月10日11時00分現在] ・サブドレン等 分析結果 [採取日 5月9日] ・集中廃棄物処理施設周辺サブドレン水 分析結果 [採取日 5月9日] ・構内排水路 分析結果 [採取日 5月9日] ・構内排水路 排水路流量と分析結果 [採取日 4月22日~4月28日] ・護岸地下水観測孔 分析結果 [採取日 5月5日、5月9日] ・海水分析結果<港湾内、放水口付近> [採取日 3月28日、4月30日、5月9日] ・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。 ・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。 ・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。 <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクLの当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、5月11日に排水を実施します。 排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サブドレン・地下水ドレン浄化水 排水前分析結果 [採取日 5月6日] <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有()・無し</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

- (注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。
- (注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。
- (注3) 緊急時対策本部の設備状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/14

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2022年5月10日 11:00現在

【備考事項】
各パラメータについては、計測やその後の取組状況に応じて、受検の取組状況等を
踏まえてはるものもあり、正しく測定されていない可能性があります。また、検
出値の信頼性を担保するため、このような注釈を付記した項目は、検出
の信頼性から得られる検出値を使用して該項目の項目ごとの値を算出している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 4.5 m ³ /h CS系: 1.5 m ³ /h (5/10 11:00 現在) ※7	給水系: 0.0 m ³ /h CS系: 1.7 m ³ /h (5/10 11:00 現在)	給水系: 0.0 m ³ /h CS系: 1.7 m ³ /h (5/10 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 17.8 °C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 17.1 °C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 17.2 °C (5/10 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 25.1 °C RPV温度 (TE-2-3-69F): 28.1 °C (5/10 11:00 現在)	スカートジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1): 23.2 °C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 21.0 °C (5/10 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 17.1 °C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 17.2 °C (5/10 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 25.5 °C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1): 25.5 °C (5/10 11:00 現在)	格納容器空冷機戻り空気温度 (TE-16-114A): 22.2 °C 格納容器空冷機供給空気温度 (TE-16-114F#1): 20.7 °C (5/10 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	0.20 kPa g (5/10 11:00 現在)	3.53 kPa g (5/10 11:00 現在)	0.45 kPa g (5/10 11:00 現在)	
窒素注入流量 ※3	RPV (RVH-A): - Nm ³ /h (RVH-B): 15.33 Nm ³ /h (JP-A): 14.06 Nm ³ /h (JP-B): - Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (5/10 11:00 現在) ※4	RPV-A: 6.50 Nm ³ /h RPV-B: 6.52 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (5/10 11:00 現在) ※4	RPV-A: 8.32 Nm ³ /h RPV-B: 8.65 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (5/10 11:00 現在) ※4	
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	20.6 m ³ /h (5/10 11:00 現在)	17.03 Nm ³ /h (5/10 11:00 現在)	19.57 Nm ³ /h (5/10 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水蒸気濃度 ※1	A系: 0.00 vol% B系: 0.00 vol% (5/10 11:00 現在)	A系: 0.08 vol% B系: 0.08 vol% (5/10 11:00 現在)	A系: 0.12 vol% B系: 0.11 vol% (5/10 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射性濃度 Dx1(3S) ※2	A系: 指示値 9.97E-04 Ba/cm ³ 検出限界値 3.25E-04 B系: 指示値 9.64E-04 Ba/cm ³ 検出限界値 3.90E-04 (5/10 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 1.3E-01 Ba/cm ³ B系: 指示値 ND 検出限界値 1.3E-01 Ba/cm ³ (5/10 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 1.9E-01 Ba/cm ³ B系: 指示値 ND 検出限界値 1.9E-01 Ba/cm ³ (5/10 11:00 現在)	
燃料油燃料プール 水温度	22.9 °C (5/10 11:00 現在)	22.2 °C (5/10 11:00 現在)	- °C ※5 (5/10 11:00 現在)	- °C ※5 (5/10 11:00 現在)
FPC 冷却液流量 水位	3.43 m (5/10 11:00 現在)	3.64 m (5/10 11:00 現在)	- m ※6 (5/10 11:00 現在)	67.0 X100mm (5/10 11:00 現在)

【注釈事項】
※1: 原子炉格納容器内の水蒸気濃度を測定する。各系毎に別々に測定している。測定値は、0.00 vol%と表示される。
※2: 原子炉格納容器内の放射性濃度を測定する。各系毎に別々に測定している。測定値は、0.00 Bq/cm³と表示される。
※3: 原子炉格納容器内の窒素注入流量を測定する。各系毎に別々に測定している。測定値は、0.00 Nm³/hと表示される。
※4: 原子炉格納容器内の排気流量を測定する。各系毎に別々に測定している。測定値は、0.00 m³/hと表示される。
※5: 燃料油燃料プール内の水温度を測定する。各系毎に別々に測定している。測定値は、- °Cと表示される。
※6: 燃料油燃料プール内の水位を測定する。各系毎に別々に測定している。測定値は、- mと表示される。

※7: 作業者に付いた放射線計測結果を示す。

2022年5月10日
 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー

サブドレン等 分析結果 (Y)

採取地点	採取日時	分析項目		
		I-131 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
1号機サブドレン	2022/05/09 07:46	< 6.4E+00	< 7.6E+00	1.3E+02
2号機サブドレン	2022/05/09 07:15	< 2.1E+01	1.1E+02	3.9E+03
3号機サブドレン	2022/05/09 07:56	< 3.9E+00	< 3.7E+00	< 4.8E+00
4号機サブドレン	2022/05/09 08:08	< 4.9E+00	< 5.6E+00	< 3.8E+00
5号機サブドレン	—	—	—	—
6号機サブドレン	—	—	—	—
桶内深井戸	—	—	—	—

・核種毎の半減期：I-131(約8日)、Cs-134(約2年)、Cs-137(約30年)
 ・不等号 (<:小なり) は、検出限界値未満 (ND)を表す。
 ・測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。
 ・O.OE±Oとは、 $O.O \times 10^{+O}$ であることを意味する。
 (例) 3.1E+01は 3.1×10^1 で31、3.1E+00は 3.1×10^0 で3.1、3.1E-01は 3.1×10^{-1} で0.31と読む。

4/14

2022年5月10日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所推進カンパニー

集中廃棄物処理施設周辺サブドレン水 分析結果 (Y)

採取地点	採取日時	分析項目		
		I-131 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
4号T/B建屋南東	2022/05/09 08:08	< 4.9E+00	< 5.6E+00	< 3.8E+00
プロセス主建屋北東	2022/05/09 08:42	< 4.9E+00	< 5.1E+00	< 4.4E+00
プロセス主建屋南東	2022/05/09 08:32	< 5.1E+00	< 3.7E+00	< 3.4E+00
雑固体廃棄物減容処理建屋南	2022/05/09 08:47	< 3.6E+00	< 4.3E+00	< 3.5E+00
サイトバンカ建屋南西	2022/05/09 08:37	< 5.4E+00	< 3.3E+00	< 5.3E+00
格納工作建屋西側	2022/05/09 08:57	< 5.1E+00	< 4.7E+00	2.9E+01
雑固体廃棄物減容処理建屋北	2022/05/09 08:52	< 3.7E+00	< 5.1E+00	< 5.4E+00
サイトバンカ建屋南東	2022/05/09 08:19	< 3.6E+00	< 3.3E+00	< 3.8E+00

・核種毎の半減期：I-131(約8日)、Cs-134(約2年)、Cs-137(約30年)

・不等号 (<:小なり) は、検出限界値未満 (ND) を表す。

・測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。

・O.OE±Oとは、 0.0×10^0 であることを意味する。

(例) $3.1E+01$ は 3.1×10^1 で31、 $3.1E+00$ は 3.1×10^0 で3.1、 $3.1E-01$ は 3.1×10^{-1} で0.31と読み。

・サイトバンカ建屋南西は、1回/週程度の頻度で分析を実施。

5/14

2022年5月10日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所推進カンパニー

構内排水路 分析結果 (全β・γ)

採取地点	採取日時	分析項目		
		全β (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
A排水路	2022/05/09 08:10	3.8E+00	< 4.3E-01	3.2E+00
物揚場排水路	2022/05/09 08:05	< 3.3E+00	< 3.3E-01	2.2E+00
K排水路	2022/05/09 06:00	4.7E+00	< 3.5E-01	4.0E+00
BC排水路	2022/05/09 06:00	< 3.3E+00	< 4.3E-01	< 6.8E-01
5,6号機排水路※1	—	—	—	—

・核種毎の半減期：Cs-134(約2年)、Cs-137(約30年)
 ・不等号 (<) (小なり) は、検出限界値未満 (ND) を表す。
 ・測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。
 ・0.0E±0とは、 $0.0 \times 10^{+0}$ であることを意味する。
 (例) 3.1E+01は 3.1×10^1 で31、3.1E+00は 3.1×10^0 で3.1、3.1E-01は 3.1×10^{-1} で0.31と読む。
 ・採取当日の降雨量は9 mm
 ・排水路流量情報は、解析中のため後日公表する。
 ※1 5,6号機排水路は1回/月に分析を実施。

6/14

2022年5月10日
 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一原子力発電所推進カンパニー

構内排水路 排水路流量と分析結果 (全β・H-3・γ)

採取地点	採取日時	降雨量 (mm/日)	流量 (m ³ /秒)	分析項目			
				全β (Bq/L)	H-3 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
A排水路	2022/04/22 07:55	9.5	0.000	4.7E+00	—	< 3.9E-01	3.2E+00
	2022/04/23 07:25	0.0	0.001	5.4E+00	—	< 6.8E-01	4.4E+00
	2022/04/24 07:48	0.0	0.001	4.0E+00	—	< 4.3E-01	3.2E+00
	2022/04/25 07:50	0.0	0.001	5.4E+00	—	< 8.2E-01	3.3E+00
	2022/04/26 08:00	1.0	0.001	< 3.2E+00	—	< 4.8E-01	2.1E+00
	2022/04/27 07:50	0.0	0.001	< 3.2E+00	< 8.5E+00	< 5.5E-01	1.9E+00
	2022/04/28 08:15	0.0	0.000	4.0E+00	—	< 6.2E-01	2.8E+00
物揚場排水路	2022/04/22 08:00	9.5	0.008	6.5E+00	—	< 5.1E-01	2.5E+00
	2022/04/23 07:30	0.0	0.006	< 3.4E+00	—	< 4.7E-01	< 6.7E-01
	2022/04/24 07:53	0.0	0.006	< 3.3E+00	—	< 4.5E-01	< 6.7E-01
	2022/04/25 07:55	0.0	0.006	< 3.1E+00	—	< 5.7E-01	7.9E-01
	2022/04/26 08:05	1.0	0.006	< 3.2E+00	—	< 6.5E-01	1.1E+00
	2022/04/27 07:55	0.0	0.006	< 3.2E+00	< 8.5E+00	< 5.5E-01	< 8.3E-01
	2022/04/28 08:11	0.0	0.006	< 3.7E+00	—	< 3.7E-01	1.9E+00
K排水路	2022/04/22 06:00	9.5	0.027	1.7E+01	—	< 6.9E-01	1.2E+01
	2022/04/23 06:00	0.0	0.009	6.5E+00	—	< 5.3E-01	5.7E+00
	2022/04/24 06:00	0.0	0.010	5.6E+00	—	< 8.0E-01	4.8E+00
	2022/04/25 06:00	0.0	0.009	4.9E+00	—	< 5.3E-01	3.8E+00
	2022/04/26 06:00	1.0	0.009	7.6E+00	—	< 5.7E-01	5.1E+00
	2022/04/27 06:00	0.0	0.008	6.2E+00	8.8E+01	< 4.1E-01	4.3E+00
	2022/04/28 06:00	0.0	0.008	4.5E+00	—	< 5.0E-01	3.7E+00
BC排水路	2022/04/22 06:00	9.5	0.165	< 2.9E+00	—	< 6.4E-01	1.1E+00
	2022/04/23 06:00	0.0	0.018	< 3.4E+00	—	< 7.4E-01	< 6.5E-01
	2022/04/24 06:00	0.0	0.020	< 3.3E+00	—	< 5.6E-01	< 6.8E-01
	2022/04/25 06:00	0.0	0.020	< 3.1E+00	—	< 4.8E-01	< 5.9E-01
	2022/04/26 06:00	1.0	0.021	< 3.2E+00	—	< 3.8E-01	< 4.7E-01
	2022/04/27 06:00	0.0	0.016	< 3.2E+00	< 8.6E+00	< 3.9E-01	< 4.3E-01
	2022/04/28 06:00	0.0	0.015	< 3.7E+00	—	< 4.3E-01	< 4.7E-01
5,6号機排水路	—	—	—	—	—	—	

- ・核種毎の半減期：H-3(約12年)、Cs-134(約2年)、Cs-137(約30年)
- ・不符号 (<:小なり) は、検出限界値未満 (ND) を表す。
- ・測定対象外および採取中止の項目は「—」と記す。
- ・0.0E±0とは、0.0×10^{±0}であることを意味する。
- (例) 3.1E+01は3.1×10¹で31、3.1E+00は3.1×10⁰で3.1、3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。
- ・流量以外は既にお知らせ済み。

7/14

2022年5月10日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

護岸地下水観測孔 分析結果 (全β・γ・塩素)

(1/2)

観測地点	採取日時	分析項目										塩素 (ppm)		
		全β (Bq/L)	Mn-54 (Bq/L)	Co-60 (Bq/L)	Ru-106 (Bq/L)	Sb-125 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	その他の核種出稼濃					
No.0-1	2022/05/09 08:00	6.0E+01	< 1.7E+00	< 2.2E+00	< 1.2E+01	< 5.7E+00	< 2.0E+00	2.4E+01	—	—	—	—	—	—
No.0-1-2	2022/05/09 08:05	< 1.5E+01	< 3.6E-01	< 4.0E-01	< 3.3E+00	< 1.3E+00	< 4.0E-01	2.4E+00	—	—	—	—	—	—
No.0-2	2022/05/09 08:50	< 1.5E+01	< 2.3E-01	< 4.0E-01	< 2.5E+00	< 1.0E+00	< 2.5E-01	< 4.2E-01	—	—	—	—	—	—
No.0-3-1	2022/05/09 08:10	< 1.5E+01	< 2.6E-01	< 2.8E-01	< 2.6E+00	< 9.6E-01	< 2.9E-01	1.6E+00	—	—	—	—	—	—
No.0-3-2	2022/05/09 08:15	1.7E+01	< 2.7E-01	< 3.5E-01	< 2.9E+00	< 1.3E+00	< 3.5E-01	8.4E-01	—	—	—	—	—	—
No.0-4	2022/05/09 08:45	< 1.5E+01	< 2.4E-01	< 3.4E-01	< 2.1E+00	< 8.0E-01	< 2.3E-01	1.9E+00	—	—	—	—	—	—
No.1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
No.1-6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
No.1-8	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
No.1-9 *1	2022/05/09 07:55	1.7E+01	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8.4E+01
No.1-11	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
No.1-12	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
No.1-14	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
No.1-16	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
No.1-17	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

* 検出限の半減期：Mn-54(約15年)、Co-60(約5年)、Ru-106(約370日)、Sb-125(約3年)、Cs-134(約2年)、Cs-137(約30年)

* 不検出 (< 小送り) は、検出限界未満 (ND) を表す。

* 測定対象外および採取中の項目は「-」と記す。

* O.E±Oとは、O.O×10⁰であることを意味する。

(例) 3.1E+01は3.1×10¹で3.1、3.1E+00は3.1×10⁰で3.1、3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。

* J No.1-9は、塩素による採取であるため、Y測定は実施せず。全βは参考値としてご留意ください。

護岸地下水観測孔 分析結果 (全β・γ・塩素)

(2/2)

採取地点	観測日時	分析項目						Cs-137 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	塩素 (ppm)
		全β (Bq/L)	Mn-54 (Bq/L)	Co-60 (Bq/L)	Ru-106 (Bq/L)	Sb-125 (Bq/L)	その他放射性核種			
1,2号観測孔 ポイント 汲み上げ水										
No.2	2022/05/09 07:45	1.8E+02	< 2.5E-01	< 2.8E-01	< 2.7E+00	< 8.4E-01	< 2.8E-01	1.3E+00		
No.2-2	2022/05/09 07:25	1.3E+02	< 1.7E+00	< 2.2E+00	< 2.0E+01	< 7.2E+00	< 2.4E+00	4.4E+01		
No.2-3	2022/05/09 07:20	2.5E+04	< 2.5E-01	< 2.5E-01	< 2.6E+00	< 9.8E-01	< 2.9E-01	3.1E+00		
No.2-5 ※2	2022/05/09 07:15	1.5E+05								
No.2-6										
No.2-7	2022/05/09 07:32	4.1E+02	< 4.0E-01	< 3.8E-01	< 3.3E+00	< 1.2E+00	< 3.3E-01	2.5E+00	5.1E+02	
No.2-8	2022/05/09 07:38	2.9E+03	< 3.3E-01	< 3.7E-01	< 3.5E+00	< 1.4E+00	< 4.3E-01	2.6E+00		
2,3号観測孔 汲み上げ水										
No.3										
No.3-2										
No.3-3										
No.3-4										
No.3-5 ※2										
3,4号観測孔 汲み上げ水										

・検出限の半減期: Mn-54(前310日), Co-60(前5年), Ru-106(前370日), Sb-125(前3年), Cs-134(前2年), Cs-137(前30年)

・不検出(「」:小括弧)は、検出限界未満(MD)を示す。

・測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。

・O.O.E±Oとは、O.Ox10⁺であることを示す。

(例) 3.1E+01は3.1x10¹で31, 3.1E+00は3.1x10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1x10⁻¹で0.31と読み。

※2 No.2-5, No.3-5は、検出率による検出であるため、V測定は実施せず。全βは検出値として示す。

9/14

2022年5月10日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

護岸地下水観測孔 分析結果 (全β・H-3・Y・塩素)

(1/2)

採取地点	採取日時	分析項目											
		全β (Bq/L)	H-3 (Bq/L)	Mn-54 (Bq/L)	Co-60 (Bq/L)	Ru-106 (Bq/L)	Sr-125 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	塩素 (ppm)			
No.0-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-1-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-3-1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
No.0-3-2	2022/05/05 07:34	2.2E+01	9.3E+03	< 3.4E-01	< 3.8E-01	< 3.4E+00	< 1.2E+00	< 4.2E-01	1.0E+00	-	-	-	
No.0-4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.1-6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.1-8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.1-9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.1-11	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.1-12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.1-14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.1-16	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
No.1-17	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	

検出限界の半減期: H-3(約12年), Mn-54(約0.105年), Co-60(約5年), Ru-106(約370日), Sr-125(約65年), Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)

不検出 (<: 小数点) は、検出限界未満 (ND) を表す。

測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。

・O.O.E±0とは、0.0x10⁰であることの意味する。

(例) 3.1E+01は3.1x10¹で31, 3.1E+00は3.1x10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1x10⁻¹で0.31と読む。

・H-3は放射能に由来する。

※1 No.1-9は、採取器による採取であるため、Y測定は実施せず。全βは参考値としてその後継に測定。

10/14

護岸地下水観測孔 分析結果 (全β・H-3・Y・塩素)

(2/2)

採取地点	採取日時	分析項目							検出限界 (ppm)			
		全β (Bq/L)	H-3 (Bq/L)	Mn-54 (Bq/L)	Co-60 (Bq/L)	Ru-106 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)		Cs-137 (Bq/L)		
1,2号機ウエルポイント 汲み上げ水		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
No.2	2022/05/05 07:25	2.0E+02	2.6E+02	< 1.9E-01	< 3.4E-01	< 2.5E+00	< 8.8E-01	< 2.8E-01	4.4E+01	—	—	—
No.2-2	2022/05/05 07:09	1.4E+02	3.5E+02	< 1.4E+00	< 2.5E+00	< 2.3E+03	< 6.4E+00	< 3.4E+00	4.3E+01	—	—	—
No.2-3	2022/05/05 07:03	2.4E+04	2.4E+04	< 2.3E-01	< 2.3E-01	< 2.5E+00	< 1.0E+00	< 2.8E-01	2.1E+00	—	—	—
No.2-5 #2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
No.2-6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
No.2-7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
No.2-8	2022/05/05 07:18	3.4E+03	4.3E+02	< 2.4E-01	< 2.4E-01	< 2.4E+00	< 9.4E-01	3.2E-01	6.5E+00	—	—	—
2,3号機ウエル 汲み上げ水		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
No.3	2022/05/05 06:51	1.7E+02	2.2E+03	< 2.7E-01	< 3.3E-01	< 2.3E+00	< 8.2E-01	< 2.8E-01	1.6E+00	—	—	—
No.3-2	2022/05/05 06:59	6.1E+02	6.9E+02	< 1.3E+00	< 2.2E+00	< 1.5E+01	< 5.5E+00	< 2.4E+00	4.1E+00	—	—	—
No.3-3	2022/05/05 07:06	1.8E+03	2.3E+03	< 4.0E+00	< 5.9E+00	< 4.4E+01	< 2.2E+01	6.5E+00	1.9E+02	—	—	—
No.3-4	2022/05/05 06:43	1.6E+01	4.2E+02	< 8.2E-01	< 1.4E+00	< 1.2E+01	< 3.3E+00	< 1.2E+00	4.0E+00	—	—	—
No.3-5 #1	2022/05/05 06:47	2.2E+01	< 1.0E+02	—	—	—	—	—	—	—	—	2.4E+02
3,4号機ウエル 汲み上げ水		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

・検出限界の半減期：H-3(約12年), Mn-54(約310日), Co-60(約5年), Ru-106(約370日), Sr-90(約30年), Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)

・不検出 (<: 検出限界) は、検出限界未満 (ND) を意味する。

・判定対象外および採取中止の項目は「—」と記す。

・O.0E+0などは、0.0x10⁰であることを意味する。

・(例) 3.1E+01は3.1x10¹で31, 3.1E+00は3.1x10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1x10⁻¹で0.31と表す。

・H-3以外はお知らせ済み。

※2 No.2-5, No.3-5は、取水器による採取であるため、Y値は参考値としてご報告にさせていただきます。

11
14

2022年5月10日

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

海水分析結果<港湾内, 放水口付近> (全β・γ)

試料名称	採取日時	分析項目		
		全β (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
1F 5,6号機放水口北側 (T-1)	2022/05/09 08:50	9.6E+00	< 6.8E-01	< 6.0E-01
1F 6号機取水口前	2022/05/09 08:35	< 1.4E+01	< 3.0E-01	< 3.4E-01
1F 物揚場前	2022/05/09 08:17	< 1.4E+01	< 1.7E-01	3.1E-01
1F 1~4号機取水口内北側 (東波除堤北側)	2022/05/09 07:58	< 1.4E+01	< 3.1E-01	8.5E-01
1F 1~4号機取水口内南側 (濾水室前)	2022/05/09 07:52	< 1.4E+01	< 3.2E-01	2.9E+00
1F 南放水口付近 (T-2) ※	2022/05/09 10:00	1.3E+01	< 6.1E-01	< 6.8E-01
1F 港湾口 (T-0)	2022/05/09 07:36	< 1.4E+01	< 2.7E-01	< 2.9E-01
1F 港湾中央	2022/05/09 07:44	< 1.4E+01	< 3.2E-01	3.5E-01
1F 港湾内東側	2022/05/09 07:42	< 1.3E+01	< 2.8E-01	< 3.2E-01
1F 港湾内西側	2022/05/09 07:46	1.4E+01	< 2.5E-01	< 2.9E-01
1F 港湾内北側	2022/05/09 07:48	1.7E+01	< 2.9E-01	3.4E-01
1F 港湾内南側	2022/05/09 07:40	< 1.3E+01	< 3.3E-01	< 3.6E-01
1F 北防波堤北側 (T-0-1)	2022/05/09 06:45	< 1.3E+01	< 2.8E-01	< 3.3E-01
1F 港湾口北東側 (T-0-1A)	2022/05/09 06:49	< 1.3E+01	< 2.8E-01	< 3.0E-01
1F 港湾口東側 (T-0-2)	2022/05/09 07:31	1.5E+01	< 2.8E-01	< 2.6E-01
1F 港湾口南東側 (T-0-3A)	2022/05/09 07:25	1.9E+01 *	< 2.1E-01	< 3.1E-01
1F 南防波堤南側 (T-0-3)	2022/05/09 07:21	< 1.3E+01	< 3.1E-01	< 3.5E-01
WHOの飲料水水質ガイドライン※1			1.0E+01	1.0E+01

・核種毎の半減期: Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)

・不等号 (<:小なり) は, 検出限界値未満 (ND)を表す。

・測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。

・0.0E±0とは, 0.0×10^{±0}であることを意味する。(例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。

・物揚場前は, シルトフェンス閉鎖を行った日は閉鎖実施後にもサンプリングを実施。

※1. WHOの飲料水水質ガイドラインにおける, Cs-134, Cs-137の指標

・分析結果の評価については「福島第一原子力発電所の状況について(日報)」を参照 <https://www.tepco.co.jp/press/report/>

※試料採取作業の安全確保ができないため, 採取地点を1~4号機放水口から南側に約1300mの地点に一時的に変更。

*過去最高値

「海水分析結果<港湾内, 放水口付近> (全β・γ)」および 2020年8月31日以前公表資料

「福島第一港湾内, 放水口付近, 護岸の詳細分析結果 海水」で過去に示した値との比較

2022年5月10日

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

海水分析結果<港湾内, 放水口付近> (全β・H-3・γ)

試料名称	採取日時	分析項目			
		全β (Bq/L)	H-3 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
1F 5,6号機放水口北側 (J-1)	2022/04/30 08:36	-	-	< 6.7E-01	< 7.4E-01
1F 6号機取水口前	2022/04/30 08:23	< 1.3E+01	-	< 3.0E-01	< 3.1E-01
1F 物揚場前	2022/04/30 07:40	1.8E+01	-	< 3.0E-01	5.2E-01
1F 1~4号機取水口内北側 (東防波堤北側)	2022/04/30 08:05	< 1.3E+01	-	< 2.7E-01	2.7E+00
1F 1~4号機取水口内南側 (返水壁前)	2022/04/30 08:00	< 1.9E+01	-	< 3.8E-01	1.1E+01
1F 南放水口付近 (T-2) ※ (注)	2022/04/30 08:20	1.1E+01	< 3.2E-01	< 6.4E-01	< 6.5E-01
1F 港湾口 (T-0)	採取中止	-	-	-	-
1F 港湾中央	採取中止	-	-	-	-
1F 港湾内東側	採取中止	-	-	-	-
1F 港湾内西側	採取中止	-	-	-	-
1F 港湾内北側	採取中止	-	-	-	-
1F 港湾内南側	採取中止	-	-	-	-
1F 北防波堤北側 (T-0-1)	-	-	-	-	-
1F 港湾口北東側 (T-0-1A)	-	-	-	-	-
1F 港湾口東側 (T-0-2)	-	-	-	-	-
1F 港湾口南東側 (T-0-3A)	-	-	-	-	-
1F 南防波堤南側 (T-0-3)	-	-	-	-	-
WHOの飲料水水質ガイドライン ^{※1}			1.0E+04	1.0E+01	1.0E+01

・核種毎の半減期：H-3(約12年), Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)

・不符号 (<) は、検出限界値未満 (ND) を表す。

・測定対象外および採取中止の項目は「-」と記す。

・0.0E±0とは、0.0×10^{±0}であることを意味する。(例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。

・物揚場前は、シルトフェンス閉鎖を行った日は閉鎖実施後にもサンプリングを実施。

・H-3以外は既にお知らせ済み。

※1 WHOの飲料水水質ガイドラインにおける、H-3, Cs-134, Cs-137の指標

・分析結果の評価については「福島第一原子力発電所の状況について(日経)」を参照 <https://www.tepco.co.jp/press/report/>

(注)地下水(パイプ排水)の翌朝採取した「南放水口付近海水」については、トリチウムの分析も行っている。

(2014年10月19日以降)

・採取中止理由：悪天候のため

※試料採取作業の安全確保ができないため、採取地点を1~4号機放水口から南側に約1300mの地点に一時的に変更。

13/14

2022年5月10日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

海水分析結果<港湾内, 放水口付近> (金β・H-3・Sr・Y)

試料名称	採取日時	分析項目				
		全β (Bq/L)	H-3 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)
1F 5,6号機放水口北側 (T-1)	2022/03/28 07:44	9.2E+00	< 9.4E-01	—	< 6.4E-01	< 6.5E-01
1F 物懸集前	2022/03/28 08:00	1.6E+01	< 1.5E+00	< 6.8E-03	< 4.2E-01	< 5.5E-01
1F 1~4号機取水口内北側 (東邊管線北側)	2022/03/28 07:47	< 1.3E+01	3.0E+00	1.5E-03	< 2.7E-01	9.2E-01
1F 1~4号機取水口内南側 (海水管線)	2022/03/28 07:53	< 1.3E+01	2.7E+01	6.0E-03	< 5.5E-01	2.5E+00
1F 南放水口付近 (T-2) ※	2022/03/28 09:15	1.1E+03	< 9.3E-01	—	< 7.6E-01	< 7.1E-01
1F 港灣口 (T-0)	2022/03/28 06:53	1.4E+01	< 1.5E+00	8.6E-03	< 4.1E-01	< 5.8E-01
1F 港灣中央	2022/03/28 06:59	< 1.3E+01	< 1.5E+00	< 1.0E-01	< 5.4E-01	< 5.1E-01
1F 港湾内北側	2022/03/28 07:03	1.5E+03	< 1.5E+00	1.2E-02	< 2.9E-01	3.7E-01
告示濃度限度 ^{※1}			6.0E+04	3.0E+01	6.0E+03	9.0E+03
WHO飲料水質ガイドライン			1.0E+04	1.0E+01	1.0E+03	1.0E+03

※1 検査の半減期：H-3(約12年), Sr-90(約29年), Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)

・不詳等 (< 検出限界未満 (ND) を表す)

・測定対象外の項目は「-」と記す。

・O.E±0とは、0.0×10⁰であることを意味する。

・(例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読み。

・測定場所は、シルトフェンス閉鎖を行った日は朝間実施後右カンブリングを実施。

・Sr-90は既に右記らば済み。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子力施設保安及び特定核燃料物質の貯蔵に関する規程に定める告示濃度限度

(別添第一号六欄：周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※飲料採取作業の安全確保が主目的のため、採取地点を1~4号機放水口から南側に約1300mの地点に一時的に変更。

14

2022年5月10日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所推進カンパニー

サブドレン・地下水ドレン浄化水 排水前分析結果

試料名称	採取日時	貯水量 (m ³)	分析機関	分析項目				
				全β (Bq/L)	H-3 (Bq/L)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	その他 γ核種
一時貯水タンク (サンブルタンク)	L 2022/05/06 07:39	810	東京電力	< 1.9E+00	8.2E+02	< 7.3E-01	< 7.3E-01	検出なし
			東北緑化環境保全(株)	3.7E-01	8.6E+02	< 6.2E-01	< 6.3E-01	検出なし
運用目標				3.0E+00 (1.0E+00) ※1	1.5E+03	1.0E+00	1.0E+00	検出されないこと ※2
WHO飲料水質ガイドライン				/	6.0E+04	6.0E+01	9.0E+01	/
告示濃度限度 ※3				/	1.0E+04	1.0E+01	1.0E+01	/

・核種の半減期：H-3(約12年), Cs-134(約2年), Cs-137(約30年)

・不等号 (<:小なり) は、検出限界値未満 (ND) を表す。

・0.0E±0とは、0.0×10^{±0}であることを意味する。

(例) 3.1E+01は3.1×10¹で31, 3.1E+00は3.1×10⁰で3.1, 3.1E-01は3.1×10⁻¹で0.31と読む。

※1 運用目標の全βについては、10日に1回程度、検出限界値を1 Bq/Lに下げて分析を実施。

※2 Cs-134, Cs-137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

※3 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度

(別表第一第六欄：周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

東京電力ホールディングス株式会社
福島第一原子力発電所

16:31

様式 0-1 (1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第23546報)

2022年5月10日16時25分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 大野 公輔
連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原2-2
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第23540報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクKに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排水開始 : 9時48分 ・排水終了 : 14時19分 ・排水量 : 674m³ <p>排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。</p> <p>【公表区分：E】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有り 無し

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事象該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。